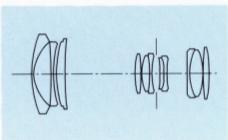


超広角的24ミリを組み込んだ標準ズーム



シグマ24-70mmF3.5-5.6 ASPHERICAL



かつて、焦点域がありすぎるズームは、レンズのオアソビみたいな撮り方になりかねないなどと言われ、高倍率ズームはおすすめレンズには入れられなかつたのだが、現代は新映像の時代。このレンズはこう使わなければいけないと理屈をこねている間に、みんなが軽快フットワークで自在にズーミングを楽しんでいる。

標準ズームということは、全域が自在に使えるかどうか、28ミリトド。極端な画面変化人は35~70ミリ、28ミリう感じのスナップ派は28ミリ側の画面変化が自然、どちらも見本

24ミリ側で



70ミリ側で

